



小出コミセンだより

<第86号>

■〒253-0006 茅ヶ崎市堤 1948 番地 1 ■Tel.&Fax. 0467-54-6525

■Eメール koidecommunity@jcom.home.ne.jp ■<http://koidecommunity.web.fc2.com/>

国指定史跡「下寺尾官衙遺跡群」

これから地元ができること！



～佐藤文化庁主任調査官、小出で多いに語る～



平成30年3月11日（日）午後、日本の重要な文化的価値を持つ史跡の指定や保存、整備などを担当された文化庁記念物課の佐藤正知主任調査官の講演があり、約100名の参加者を前に国指定史跡「下寺尾官衙遺跡群」その他の文化財を地元の私たちがこれからどのように継承・発展させていくか、熱く熱く語っていただきました。

文化財保護は「保存」と同時に「活用」しなければ意味がないこと。「活用」とは「価値を伝えること、それもリアルに伝える」必要があること。「伝える人」「意味を問う人々」なしには文化財は存在しないこと。それ故、昨年12月16日の七堂伽藍跡碑建碑60周年の催しはきわめて重要な試みであったと高く評価していただきました。心強い限りでした。続けて「人にたよりすぎではいけない」、事業を継承する「計画としくみ」（地域＋専門家＋行政）が必須であることも強調されました。

最後に人生100年（10年を10回！）の今、私たち一人一人がどのような人生をおくるか（どのような活動を展開するか）、「まちづくり」は「ひとづくり」、10年の単位スパン（小学生が成人式を迎える）で情熱を継続してほしいとエールを送っていただきました。

（佐藤調査官はこの3月末で定年退職され今回が公務として最後の講演でした。今後も私たちにご助言いただけるということで嬉しい限りです。）



矢野コミセン会長と